

Bluetooth® ワイヤレスレシーバー 取扱説明書 [Vo.2]

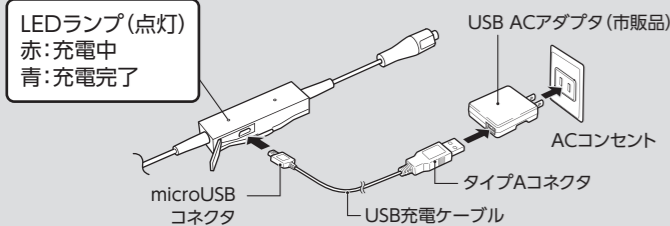
LBT-HPC1000RC

※この取扱説明書では、特に断りの無い限りは製品名を代表して「LBT-HPC1000」と表記しています。各シリーズの違いはパッケージのみで、動作は共通です。

この度は弊社商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。この取扱説明書はBluetooth レシーバーの使用法や、安全に取り扱いいただくための注意事項などを記載しています。本書の内容を十分にご理解いただいた上で本製品をお使いください。また、本書をいつでも読むことができる場所に大切に保管しておいてください。

充電のしかた / ヘッドホン本体の取り付け

本製品は、お使いになる前に充電しておく必要があります。充電には付属のUSB充電ケーブルを使用します。



本製品にUSB充電ケーブルを右図のように接続します。LEDが青色に点灯したら充電完了です。

充電について 充電時間: 約2時間

※充電時間は、接続するUSBポートの出力によって異なります。

充電が終わりましたら、本製品とヘッドホン本体を取り付けます。ヘッドホン本体(市販品)の左右表示と、本製品の左右端子を合わせて取り付けます。

左側には、指で触ってわかるように識別用の突起があります。

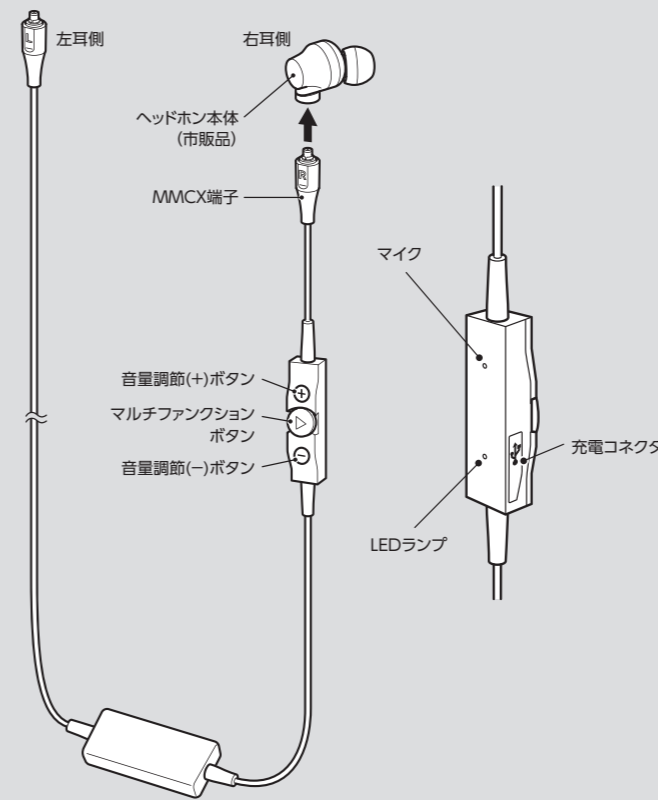
取付部分は、カチッと音がするまでしっかり差し込んでください。

■ヘッドホンとの対応情報

お客様がお持ちのヘッドホン本体とMMCX端子が接続できるか、どうかはこちらのURLで確認してください。 http://qa.elecom.co.jp/faq_detail.html?id=7309



各部の名称



動作仕様一覧

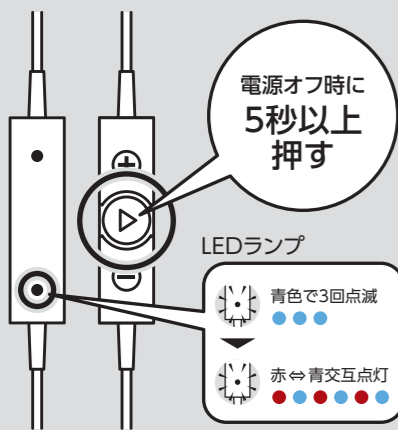
	機能・状態	スイッチ・ボタンの操作	LEDランプの状態
電源	電源オン	マルチファンクションボタンを3秒以上押す	消灯→青色で3回点滅
	電源オフ	マルチファンクションボタンを3秒以上押す	赤色で3回点滅→消灯
接続	ペアリングモード	電源オフ時にマルチファンクションボタンを5秒以上押す	赤色と青色で交互に点滅
	ペアリング完了(接続状態)	—	7秒に1~3回で点滅*1
	ペアリング失敗(非接続状態)	—	2秒に1回青色で点滅
通話	電話を受ける/切る	電話着信時/通話中にマルチファンクションボタンを1回押す	—
音声	音声アシスタント呼出*2	マルチファンクションボタンを2回すばやく押す	—
音楽	再生/一時停止	接続された状態でマルチファンクションボタンを1回押す	—
	曲送り	音楽再生中に音声調節●ボタンを1秒以上押す	—
	曲戻し	音楽再生中に音声調節●ボタンを1秒以上押す	—
充電	バッテリー残量不足	—	7秒に1~3回赤色で点滅*1 ※2分ごとにバッテリー残量不足を知らせる効果音が鳴ります。
	充電中	—	赤色で点灯
	充電完了	—	青色で点灯

*1 接続しているコーデックによって光り方(ペアリング完了の場合:色と点滅回数、バッテリー残量不足の場合:点滅回数)が変わります。詳しくは下記「基本操作」-「Bluetoothオーディオコーデック確認方法」をご確認ください。
*2 接続機器が音声アシスタントの入力操作に対応している必要があります。

ペアリング(機器への初期登録)の方法

本製品をお手持ちのスマートフォンや携帯電話、オーディオプレーヤーで使用するためには、ご使用になる機器とペアリング(本製品を機器に初期登録する操作)を行う必要があります。ご使用になる接続先機器側の操作については、お手持ちの機器の取扱説明書をご覧ください。

1 本製品をペアリングモードにする。

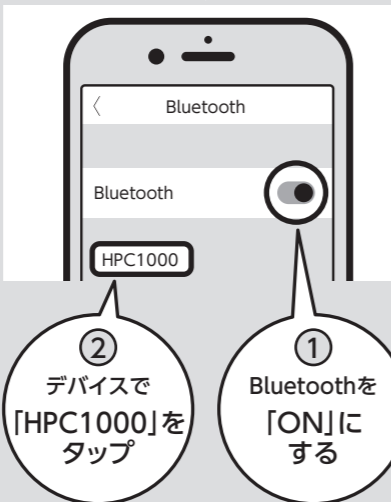


ペアリングモードになると、LEDランプが「青色で3回点滅」→「青⇄赤の交互点滅」になる

- ・意図しない機器と接続されてしまう場合は、その機器の電源を切ってからやり直してください。
- ・すでにペアリング済みの機器が周囲にある場合は、LEDランプが青色に点滅したらボタンから手を離してもかまいません。機器側の自動接続設定や、信頼設定機能が有効になっている場合は、その機器と自動的に接続します。
- ・ペアリングしたい機器によっては、あらかじめ機器側で「HPC1000からの通信を許可する操作」が必要です。
- ・ペアリング操作は3分以内に完了してください。3分以上になると電源がオフになりますので、最初からやり直してください。

2 スマートフォンなどの接続機器で本製品(HPC1000)を検索→登録する。

【例】●iPhone/iPad、Android端末の場合→
[設定]→[Bluetooth]→Bluetoothを[ON]→
デバイスで「HPC1000」をタップ



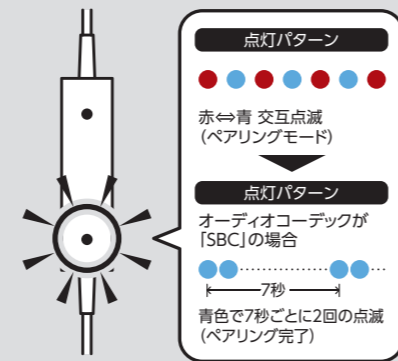
検索方法はご使用の機器によって異なります。お手持ちの機器の取扱説明書をお読みいただくか、弊社ホームページから「簡単接続ガイド」をダウンロードしてご確認ください。

<http://www.elecom.co.jp/rd/elesup/010.html>



3 LEDランプが「7秒に1~3回点滅」でペアリング完了です。次回からは本製品の電源をONにした後、自動的に接続されます。

※ペアリング完了時のランプの点滅回数や色は接続されたコーデックにより異なります。詳しくは「基本操作のBluetoothコーデック確認方法」をご確認ください。
※2秒に1回青色で点滅している場合は、ペアリング失敗です。手順①からやり直してください。

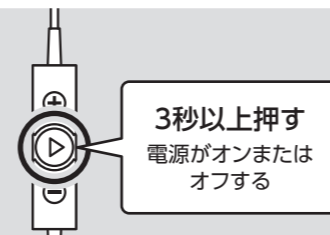


- ・パスキーの入力を促すメッセージが表示された場合は、「0000」(ゼロ4つ)を入力します。
- ・機器によって、ペアリング後に「接続」操作が必要な場合があります。お手持ちの機器の取扱説明書をお読みになり、「接続」操作をしてください。
- ・ペアリング情報は8台まで記憶できます。9台目を登録した場合は、古い情報から順番に削除されます。削除された機器と再接続する場合は、再度ペアリングが必要です。
- ・ペアリング先の機器の設定状態などの原因でペアリングが完了しない場合は、いったん電源を切ってからやり直してください。

基本操作

本製品をお手持ちのスマートフォンや携帯電話、オーディオプレーヤーで使用するためには、ご使用になる機器とペアリング(本製品を機器に初期登録する操作)を行う必要があります。ご使用になる接続先機器側の操作については、お手持ちの機器の取扱説明書をご覧ください。

電源のオン/オフ



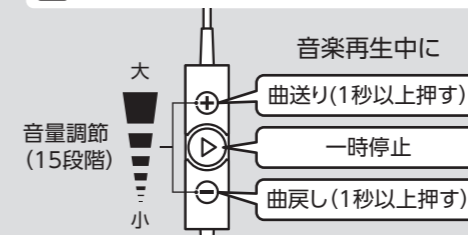
- LEDランプが消灯から青色で3回点滅して電源がオンになり、自動的に機器との接続が完了すると、LEDランプは青色で7秒ごとに2回点滅します。
- LEDランプが赤色で3回点滅して、消灯し電源がオフになります。

電源オン直後の動作(LEDランプが青色で3回点滅)		
LEDの状態	製品のモード	必要な操作
赤色⇄青色交互点滅	ペアリングモード	接続したい機器から本製品を検索し、ペアリング(登録)します。
オーディオコーデックが[SBC]の場合 青色で7秒ごとに2回点滅	ペアリング完了(接続状態)	接続が完了しています。音楽プレーヤーで音楽を再生すると、ヘッドホンからの音楽聴取ができます。*
青色で2秒ごとに1回点滅	ペアリング失敗(非接続状態)	接続したい機器からの再接続操作や、再度ペアリングをしてください。

※機器によっては出力先を切り替える操作が必要になります。ご使用になる機器の説明書を参照してください。

- ・接続先の機器との通信が途切れなど接続が解除されると、非接続状態に移行します。
- ・非接続状態のまま再接続がされない場合、約5分で自動的に電源がオフになります。

音楽を聴く



- ※接続先の機器により機能しない場合があります。
- おすすめ マルチファンクションボタンを2回すばやく押すと、音声アシスタントを呼び出して、音声による操作で音楽をかけたり、音量調整することができます。
- ※接続機器が対応している必要があります。

Bluetooth オーディオコーデック確認方法

本製品は様々なオーディオコーデック(圧縮方式)に対応しており、LEDランプの光り方でのオーディオコーデックで接続されているか確認することができます。

7秒ごとに	LEDの状態	コーデック
青2回点滅	赤色⇄青色交互点滅	SBC
青1回点滅	赤色⇄青色交互点滅	AAC
青3回点滅	赤色⇄青色交互点滅	aptX
緑1回点滅	赤色⇄青色交互点滅	aptX-HD
緑2回点滅	赤色⇄青色交互点滅	LDAC

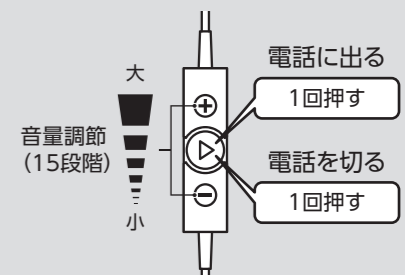
※ご使用の環境により、LDACやaptXHDなど高いビットレートで接続した際に音が途切れやすくなる場合があります。その場合は、接続優先のモードや他のオーディオコーデックでの再生をお勧めします。
※オーディオコーデックの選択は接続先の端末により設定方法が異なります。詳しくは接続先端末の取扱説明書などをご確認ください。

オーディオコーデック選択方法の例をこちらのURLでご紹介しております。
http://qa.elecom.co.jp/faq_detail.html?id=7309



通話をする

本製品のマイクはリモコンの裏側に搭載されています。通話の音声通过电话相手に伝わりにくい場合は、リモコンを口元に添えてください。発信は、スマートフォン側で操作してください。



- おすすめ マルチファンクションボタンを2回すばやく押すと、音声アシスタントを呼び出して、音声による操作で電話をかけたり、音量調整することができます。
- ※接続機器が対応している必要があります。
- ※一部の通話用アプリケーションでは、Bluetoothでの通話に対応していない場合があります。

- ・音量調整で最大音量時にはトーン音が鳴ります。
- ・電源をオンにしたときは、電源オフ時に設定していた音量になります。
- ・音量を最大にしても希望の音量が得られない場合は、接続した機器の音量を調節してください。

